



## 一年を振り返って

今年も無事に忘望年会を開催することができました。12年前のこの日に前々理事長である私の父、卓司が脳梗塞で倒れました。12年前というと干支で一回り、前回の戌年だったこととなります。父の闘病中に息子が生まれ、既に11歳になり、日々生意気なことを言っております。その間、色々なことはありましたが、時の流れのはやさを改めて感じております。

さて、今年の日中平和友好条約締結40周年ということで、いくつかのイベントを開催することができました。11月に開催された、日中共同建設桜友誼林保存協会の展示会及び新発田様のご講演も非常に大きなイベントの一つで、今後とも関りを深めていけたらと強く感じられる内容でした。展示会には大変お気でいらした、同会の副会長山田様が急逝されたことは、まだまだこれからいろいろとご指導を賜ろうと思っていた矢先の出来事で、私にとりまして非常に大きな衝撃でした。謹んでお悔やみ申し上げます。

また、今年是中国への派遣団(訪中団・平成の遣中使)へのご支援を、中国駐名古屋総領事館からもいただき、例年8名のところを12名選抜し派遣することができました。派遣生の1人は、帰国後熱心に中国語を学ぶようになり、12月15日に開催された中国語のスピーチコンテスト(江蘇杯)で、見事1等賞を獲得しました。今後の日中関係を担う彼らの積極的な姿勢を目の当たりに

して、大変心強く頼もしく感じました。

月例会も9月は台風の影響で中止したものの、比較的順調に開催することができました。講師としてご協力いただきました、高田先生、唐先生、上山みさこさん、ウンドスさんに改めてお礼を申し上げます。また、ニューズレターの編集に携わっていただきました、杉本先生、石川さんご夫妻、日本語で話そう会にご協力いただきました、松本さん、梶山先生、中村さんご夫妻、例会で司会をしていただきました甲斐さん、さらに足を運んでくださった会員の皆様にも大変感謝しております。本当にありがとうございました。

来年はどのような年になるのでしょうか。日中文化協会年初のイベントは、例年どおり、名古屋春節祭です。1月12日(土)から14日(月)まで開催されますので、寒い中ではありますが、是非足をお運びください。

また、東海日中関係学会主催、東海日中貿易センターと我々ども日中文化協会が共催する特別講演会を2月16日(土)に行います。俄かに始まった中国とアメリカの貿易戦争(新冷戦)の行方を元駐中国特命全権大使である宮本雄二先生にご講演、解説していただきます。入場無料ですので、是非ご参加ください。詳細のチラシも同封いたしますので、奮ってお申込みいただくと幸いです。

上山 伸治

## 月例会報告

12月4日の例会は、昨年と同様「四季茸」にて、恒例の忘望年会を行いました。



大好評のきのこ鍋。今回も色々な種類のきのここと美味しい料理を堪能しました。



会員の甲斐さんは「青い山脈」の自作の替え歌である「白い山脈」を歌ってくれました。

会員の梶山さんは、今回はテレサ・テンの「甜蜜蜜」ではなく「北国の春」を披露してくれました。



李昱堃さんの歌う「北国の春」に合わせて、尺八による伴奏を入れている杉原さん。



領事館より参加してくださった李昱堃さんは、「北国の春」中国語バージョンを歌ってくれました。



今回はいつものくじ引きではなく、中国クイズによって景品を貰うことができました。

たたききゅうり

材料 (2 人分)

きゅうり	3 本
パクチー	1 束
にんにく	1 片
塩	少々
ごま油	大さじ 2

1. にんにくをみじん切り、パクチーをざく切りにし、きゅうりは包丁の腹で潰して 3cm 幅

に切ります。

2. フライパンにごま油を熱し、1 の材料を入れます。
3. ごま油が全体に馴染んだら、塩を振って完成です。



お酒のおつまみからお弁当の一品まで、どんな場面でも活躍するお手軽な料理です。きゅうりを切った後は水気を切っておくと、ごま油とにんにくの香りが引き立ちます。

我が家では一応、加熱して食べるようにしていますが、にんにくの刺激が好きな人は、生のままあえるだけでも美味しく食べられるのではないのでしょうか。

成語故事コーナー

yí jiàn shuāng diāo

一箭双雕 (一石二鳥)

南北時代、北周に文武双方が優れた長孫晟という男が居ました。彼は弓を最も得意としていました。百発百中の腕を持ち、その名は大陸中で評判となっていました。

ある年、彼は北周王の命令で、突厥へと嫁ぐ王女を護衛していました。突厥王は長孫晟の評判を知っていたので、この機に城へと招くことにしました。

日本人にも馴染み深い言葉なのですが、残念ながら「一石二鳥」という熟語は中国語ではなく、英語から来たそうです。

ある日、突厥王は長孫晟を狩猟に誘いました。道中、空に二羽の大鷲が飛んでいました。二羽の大鷲は、一片の肉を奪い合っていました。

突厥王は、長孫晟に 2 本の矢を渡し、空を飛ぶ二羽の大鷲を射るよう言いました。それを聞いて長孫晟は答えました。

「承知しました。しかし、矢は 1 本で十分でございます。」

「一箭双雕 (いっせんそうちょう)」と聞いて思い当たるのは、琅琊榜のドラマで主人公が謝玉を失脚させた後、靖王に巡防營の指揮権

そして矢を 1 本だけ受け取ると、空に向かって勢いよく放ちました。すると矢は、肉を奪い合ってもつれる二羽の大鷲を一緒に貫いたので、突厥王は、ただただ驚くしかありませんでした。



を引き継がせ、謝玉から 13 年前の事件の真相を引き出したときです。このときにも「一箭双雕」という言葉が使われていました。

漢方教室 96 血圧が気になる方に

高血圧治療のために薬を飲み始める人は多いと思います。しかし、一度服用し始めると、一生飲み続けなくてはならないので、薬を飲む前に何とかしたいものです。そこで注目されているのが『ペプチド』です。また、抗酸化物質の『ポリフェノール』や『リコピン』も注目されています。

【コマペプチド・イワシペプチド】

コマペプチドは、コマから抽出される必須アミノ酸の結合体です。様々な要因により体内でつくられる血管収縮物質の生成を抑えることによって、高血圧に対する効果が期待

されています。イワシペプチドは、イワシのたんぱく質を酵素で分解した健康成分です。バリルチロシンと呼ばれる構造を持っていることが特徴です。バリルチロシンには、血圧を降下させる働きがあると言われています。

【ポリフェノール】

ポリフェノールは果実などに含まれる抗酸化物質で、特にブドウに多く含まれています。植物が若々しさを保っているのは、植物自らが作り出しているポリフェノールのおかげです。



【リコピン】

リコピンは、緑黄色野菜に多く含まれるカルテノイドの一種で、特にトマトに多く含まれています。

日本安恵の『適圧』は、コマペプチド、イワシペプチドのほかポリフェノールを多く含むブドウ種子エキスやトマトリコピン、黒酢エキスなどをバランスよく配合したサプリメントです。



興味のある方は、052-242-3930 まで。中統ビル3階 日本安恵株式会社

中国からの引き揚げ—思い出すがままに⑩

水葬のあと、救助船は死者を投下したところに花束を投げ入れ、そこを一周し、一路博多港に向かいました。しばらく進むと日本の野山が見え始めました。引揚げ者の多くが甲板に出て、祖国の風景を見て、興奮して歓声をあげる者、くい入るようにじっと見つめる者、丹東を出発して、1カ月余、途中で肉親を失ったり、飢餓に苦しめられたり、幾多の苦難を乗り越え、祖国を目の前にして、万感胸に迫るものがあつたのではないのでしょうか。

船は、静かに岸壁に横付けされました。いよいよ待ちに待った祖国への上陸。皆が、今か今かと上陸を待ちました。しかし、一向に上陸許可がおりないのです。しばらくして、上陸は1週間後になるとの連絡が入りました。

下船の準備をし、帰郷の喜びに浸っていた引揚げ者にとって残酷な知らせでした。上陸許可がおりない理由が分かってきました。それは、乗船者の中に赤痢患者が出たためです。

この後、検疫作業が厳しく行われました。今でも忘れられないのが、ガラスの棒をお尻に突っ込まれた検査です。おそらく、便の検査だったと思います。女性は、布でかこわれた一角で行われていたようですが、戦後間もなくの時代、プライバシーなどは考慮されていなかったのでしょうか。母や姉は、恥ずかしい思いをしたと言っていました。いまひとつ忘れられないものに、白い粉末になっている DDT という有機塩素系殺虫剤を背中から入れられたことです。DDT は、のちに発がん物質が含まれるということで使用禁止になりました。

杉本 克治

12月誕生日の人の言葉

今月の誕生日の人の言葉はお休みします。

「そだねー」

今年の流行語大賞に「そだねー」が選ばれた。冬の平昌オリンピックで北海道北見のカーリング女子の試合中にとびかっけていてブレイクした。

「そだねー」は緊張の場面を和らげる不思議な力がある。「だいじょうぶ」といわれるのと同じような安ど感や、優しさ あたたかさがいい。

北海道のことばはほとんど標準語で、歴史の古い本州各地の、時にまるでわけわからん方言のような独自性はあまりない。明治時代本州各地から集まってきた開拓者によってできた土地柄から、各地方の方言を収斂して生まれた共通語という性格でもあるのだろう。

厳しい開拓時代寄り添って生き抜いた心意気も言葉にはあるのかもしれない。

「そだねー」も「そうだね」というただの相槌なのに ちょっとしたイントネーションで 独特の雰囲気をかもし出す。

過激な言葉、刺激的な言葉が氾濫する世の中 あたたかいやさしいことばにひかれる。中国の言葉でそんなニュアンスの いい言葉をご存知なら教えてくださいませんか？

石川 知子

19 回文

会員の杉原さんから、回文の新作をいただきました。今回も多くの名作が生み出されています。杉原さんから会員の皆さまへの新年のご挨拶として、こちらでご紹介いたします。

- ・ 誰か！イカスぞ！たった一人乗り、飛び立ったぞスカイ！彼だ。
- ・ 元旦！賑やかし、猪の胃直焼きに、さあ！

- ・ 一棋勝った。徹夜でやって立つがきつい。
- ・ やいやい何て立って手伝ったんな嫌々。
- ・ 賭けマンか徹夜でやって完負けか。
- ・ 住まい買います。
- ・ 建つまで待った。
- ・ 何てこった、抱っこでんな。
- ・ 鳴る携帯蹴るな。

杉原さん、ありがとうございました。



今回の版画も見事です



## お知らせ

### ★1月例会

1月の月例会はお正月につきお休みです。

### ★JCCA 中国語サロン

日時：1月5日（土）19日（土）14：30～

### ★日本語広場

1月の日本語広場はお休みです。

### ★2月例会

日時：2月5日（火）18：00～

2月の月例会は春節祝賀会です。

### ★第13回名古屋中国春節祭

日時：2019年1月12日（土）

～14日（月・祝）

### ★3月例会

日時：3月5日（火）18：00～

### 鶴舞公園スペシャルクリスマス 2018

日時：12月22日（土）14：00～19：00

12月23日（日）12：30～17：00

場所：鶴舞公園噴水塔

鶴舞公園の噴水塔西に設けられる特設ステージにて、クリスマスの音楽イベントが開催されます。

23日14：50～15：10には、日中文化協会の11月例会で馬頭琴の演奏をしてくださったウンドス氏も登場することになっています。

皆さんもウンドス氏の演奏と歌を聴きに行きましょう！



### 米中新冷戦と日中新時代の行方

～中国外交の内幕を読み解く～

期日：2019年2月16日 午後2時より

会場：名古屋商工会議所ビル2階ホール

（地下鉄伏見駅下車5番出口より徒歩5分）

入場料：無料

主催：東海日中関係学会

講師紹介：宮本 雄二氏

1946年福岡県生まれ。69年外務省入省。中国課長、アトランタ総領事などを歴任後06年から10年まで駐中国特命全権大使を務めた。現在、宮本アジア研究所代表、日本日中関係学会会長、日中友好会館副会長。

お申込みは当協会まで。（当日参加可）

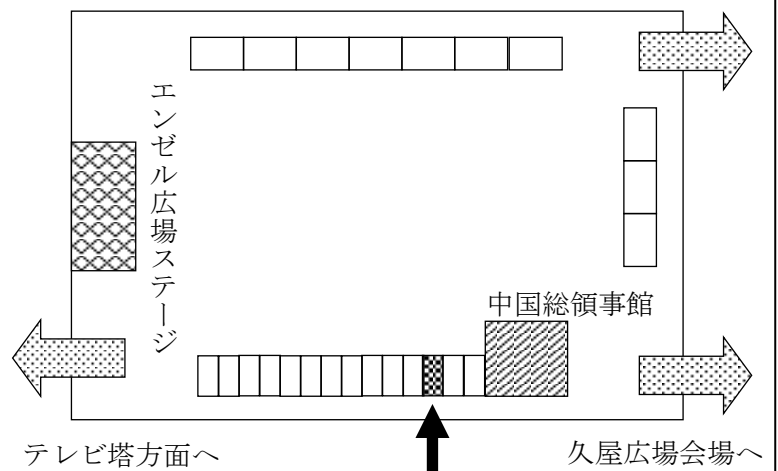
### 第13回 名古屋中国春節祭

春節祭は旧正月を祝う、中国で最も大きなイベントです。名古屋で開催される中国春節祭も、2018年には来場者数が15万人を超えました。寒い時期ですが、多彩な中国料理、雑技、音楽など見どころ満載の三日間で、今回も大いに盛り上がりそうです。

当協会もブースを出し、中国製品などを出品します。詳しい場所は右の配置図をご確認ください。中国総領事館の三つ隣で、昨年よりも一つ北のブースとなっています。会場を訪れた際は、是非お立ち寄りください。

お手伝いしてくれる方も募集しています！事務局までご連絡ください。

### ブース配置図



### 編集局

編集局では現在、携帯電話番号、生年月日、E-Mailアドレスのご登録を推奨しています。イベントのご案内、「誕生日の人の言葉」の掲載、WEBサイト更新の通知などに使用致します。china@chuto.co.jp宛にご送付ください。ニューズレターは、WEBサイトにてカラー版を公開しています。郵送不要の方は「郵送不要」とご連絡ください。



〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-29 中統奨学館

TEL：052-262-1410 FAX：052-262-5036

一般社団法人日中文化協会 編集長 上山耕治